# 処理設計（料金・割引アダプタ）

## アダプタ

### 受付可否・相関チェック・その他

#### N付加受託対象契約管理情報反映

N付加受託対象契約管理TBLへ登録・更新処理を行う。

##### 入力パラメータ一覧

入力パラメータ一覧を以下に示す。

表 2.1.2.439.1‑1 N付加受託対象契約管理情報反映　入力パラメータ一覧

| 項番 | 項目名 | データ型 | 必須 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 料金割引アダプタ連携オブジェクト | Object | ○ | SbdCordinator |

##### 処理一覧

処理一覧を以下に示す。

表 2.1.2.439.2‑1 処理一覧

| 項番 | 処理名 | 概要 |
| --- | --- | --- |
|  | キー情報取得処理 | 入力パラメータの料金割引アダプタ連携オブジェクトから項目を取得する。 |
|  | NGN-OpSコード定義マスタ取得処理 | 項番1で取得した付加サービスメニューを基に「NGN-OpSコード定義マスタ取得」（共通部品）をCALLする。 |
|  | 注文パターン判定処理 | 項番1で取得した注文種別、商品拡張項目、商品拡張項目（転用元）、料金請求方法を基に、注文パターン判定を行い注文パターン毎にパラメータ設定を行う。 |
|  | 処理パターン判定処理 | 項番3で設定した処理パターンを基に、処理パターン判定を行い登録処理なのか、更新処理なのか、更新・登録処理なのかを判定する。 |
|  | N付加受託対象契約管理情報登録処理 | 項番1で取得した項目、項番3で設定した契約開始年月日を基に、「N付加受託対象契約管理情報作成」（共通部品）をCALLする。 |
|  | N付加受託対象契約管理情報取得処理 | 項番1で取得した回線TBLID、料金識別IDを基に「N付加受託対象契約管理情報取得」（共通部品）をCALLする。 |
|  | N付加受託対象契約管理情報更新処理 | 項番1で取得した料金・割引適用情報TBLID、付加サービスステータス、項番3で設定した契約終了年月日、項番6で取得したN付加受託対象契約管理TBLID、タイムスタンプを基に、「N付加受託対象契約管理情報更新」（共通部品）をCALLする。 |

##### 処理概要フロー

処理概要フローを以下に示す。



図 2.1.2.439.3‑1 処理概要フロー

##### 処理詳細

処理詳細を以下に示す。

1. キー情報取得処理
2. 入力パラメータの料金割引アダプタ連携オブジェクトから「表 2.1.2.439.4‑1 入力パラメータ取得項目一覧」に示す項目を取得する。

表 2.1.2.439.4‑1 入力パラメータ取得項目一覧

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項番 | オブジェクト名 | 項目名 | 必須チェック  有無 | 備考 |
|  | 料金割引適用情報  （ngnOrderInf） | TBLID  （adOrderInfId） | ○ |  |
|  | 回線TBLID  （adLineInfId） | ○ |  |
|  | NGN-ID  （adLineNgnId） | ● |  |
|  | 付加サービスメニュー  （adServiceMenu） | ● |  |
|  | 付加サービス種別  （adServiceClass） | ● |  |
|  | 料金識別ID  （adBillPrimary） | ● |  |
|  | 注文種別  （adOrderClass） | ● |  |
|  | 付加サービスステータス  （adOrderS） | ● |  |
|  | 商品拡張項目  （adOrosiZigyosyaId） |  |  |
|  | 商品拡張項目（転用元）  （adDivertFrOrosiZigyosyaId） |  |  |
|  | 料金請求方法  （adBilling） | ● |  |
|  | 課金停止日  （adServiceEDate） | ◇ |  |
|  | 料金割引適用付加情報  （ngnAddInf） | 料金変更年月日  （adBChangeDate） | ○ |  |

1. ( A )で取得した項目のうち、「表 2.1.2.439.4‑1 入力パラメータ取得項目一覧」の必須チェック有無で「○」が付いている項目の必須チェックを実施しNULLの場合、異常終了（メッセージ一覧項番1～3のいずれかを出力）する。
2. ( A )で取得した項目のうち、「表 2.1.2.439.4‑1 入力パラメータ取得項目一覧」の必須チェック有無で「●」が付いている項目の必須チェックを実施しNULL若しくは空の場合、異常終了（メッセージ一覧項番4～10のいずれかを出力）する。

※StringUtils.isEmptyで値を判定すること

1. ( A )で取得した注文種別が「表 2.1.2.439.4‑2 条件付き必須チェックの注文種別一覧」で定義した内容に該当する場合、( A )で取得した項目のうち、「表 2.1.2.439.4‑1 入力パラメータ取得項目一覧」の必須チェック有無で「◇」が付いている項目の必須チェックを実施しNULLの場合、異常終了（メッセージ一覧項番11を出力）する。

表 2.1.2.439.4‑2 条件付き必須チェックの注文種別一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項番 | 注文種別 | 備考 |
|  | A0020（廃止）  A0038（移転廃止（回線ID変更あり））  A003A（移転廃止（回線ID変更なし））  A0620（修正（廃止））  A0638（修正（移転廃止（回線ID変更あり）））  A063A（修正（移転廃止（回線ID変更なし））） |  |

1. NGN-OpSコード定義マスタ取得処理
2. NGN-OpSコード定義マスタ情報編集処理を行う。編集内容は「表 2.1.2.439.4‑3 NGN-OpSコード定義マスタ情報設定一覧」の通り。

表 2.1.2.439.4‑3 NGN-OpSコード定義マスタ情報設定一覧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 設定カラム | 導出基 | 備考 |
|  | NGNOPSコードID | 27：受託対象NGN付加サービスメニュー | 固定 |
|  | NGNOPSコード値１ | ( 1 )で取得した付加サービスメニュー |  |
|  | NGNOPSコード値２ | NULL |  |
|  | NGNOPSコード値３ | NULL |  |
|  | NGNOPSコード値４ | NULL |  |
|  | NGNOPSコード値５ | NULL |  |
|  | IPOPSコード値 | NULL |  |

1. ( A )で編集したNGN-OpSコード定義マスタ情報を基に、「NGN-OpSコード定義マスタ取得」（共通部品）をCALLする。入出力パラメータを「表 2.1.2.439.4‑4 NGN-OpSコード定義マスタ取得入出力パラメータ」に示す

表 2.1.2.439.4‑4 NGN-OpSコード定義マスタ取得入出力パラメータ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | I/O | データ型 | 必須 | 備考 |
|  | NGN-OpSコード定義マスタ情報 | I | NgnAdCdMst | ○ | ( A )で編集したNGN-OpSコード定義マスタ情報 |
|  | NGN-OpSコード定義マスタ情報 | O | List |  | IPOPSコード値（NgnAdCdMst.ipopsCd） |

1. 取得件数判定を行う。
   1. 取得した件数＝0件の場合、処理を終了する。
   2. 取得した件数＝1件の場合、( 3 )の処理を行う。
   3. 取得した件数＝2件以上の場合、異常終了（メッセージ一覧項番12を出力）する。
2. 注文パターン判定処理
3. ( 1 )で取得した注文種別、商品拡張項目、商品拡張項目（転用元）、料金請求方法から注文パターン判定を行う。判定結果については「表 2.1.2.439.4‑5 注文パターン判定条件一覧」の通りとし、いずれのパターンにも該当しない場合は処理を終了する。

表 2.1.2.439.4‑5 注文パターン判定条件一覧

| 項番 | 注文種別 | 商品拡張項目 | 商品拡張項目  （転用元） | 料金  請求方法 | 判定後  後続処理 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 以下のいずれかの場合  ・A0010（新規）  ・A0037  （移転新規（回線ID変更あり））  ・A0039  （移転新規（回線ID変更なし））  ・A0070（転用）  ・A0610（修正（新規））  ・A0637  （修正（移転新規（回線ID変更あり）））  ・A0639  （修正（移転新規（回線ID変更なし）））  ・A0670（修正（転用）） | NULL以外 | NULL | 「99：その他」以外 | (ア)のパラメータ設定を行い、( 4 )へ遷移する。 | 登録系処理 |
|  | 以下のいずれかの場合  ・A0020（廃止）  ・A0038  （移転廃止（回線ID変更あり））  ・A003A  （移転廃止（回線ID変更なし））  ・A0620（修正（廃止））  ・A0638  （修正（移転廃止（回線ID変更あり）））  ・A063A  （修正（移転廃止（回線ID変更なし））） | NULL以外 | NULL | 「99：その他」以外 | (イ)のパラメータ設定を行い、( 4 )へ遷移する。 | 更新（廃止）系処理 |
|  | 以下のいずれかの場合  ・A0070（転用）  ・A0670（修正（転用）） | NULL | NULL以外 | 「99：その他」以外 | (ウ)のパラメータ設定を行い、( 4 )へ遷移する。 | 更新（直販向け転用関連業務~~転用後キャンセル~~）系処理 |
|  | 以下のいずれかの場合  ・A0070（転用）  ・A0670（修正（転用）） | NULL以外 | NULL以外 | 「99：その他」以外 | (エ)のパラメータ設定を行い、( 4 )へ遷移する。 | 更新・登録（卸事業者間の事業者変更業務）系処理 |

* 1. 登録系処理のパラメータ設定として「表 2.1.2.439.4‑6 登録系パラメータ設定内容」に示す設定を行う。

表 2.1.2.439.4‑6 登録系パラメータ設定内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | 設定内容 | 備考 |
|  | 処理パターン | 1：登録系 |  |
|  | 契約開始年月日 | ( 1 )で取得した料金変更年月日 |  |

* 1. 更新（廃止）系処理のパラメータ設定として「表 2.1.2.439.4‑7 更新（廃止）系パラメータ設定内容」に示す設定を行う。

表 2.1.2.439.4‑7 更新（廃止）系パラメータ設定内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | 設定内容 | 備考 |
|  | 処理パターン | 2：更新系 |  |
|  | 契約終了年月日 | ( 1 )で取得した課金停止日 |  |

* 1. 更新（直販向け転用関連業務~~転用後キャンセル~~）系処理のパラメータ設定として「表 2.1.2.439.4‑8 更新（直販向け転用関連業務~~転用後キャンセル~~）系パラメータ設定内容」に示す設定を行う。

表 2.1.2.439.4‑8 更新（直販向け転用関連業務~~転用後キャンセル~~）系パラメータ設定内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | 設定内容 | 備考 |
|  | 処理パターン | 2：更新系 |  |
|  | 契約終了年月日 | ( 1 )で取得した料金変更年月日 |  |

* 1. 更新・登録（卸事業者間の事業者変更業務）系処理のパラメータ設定として「表 2.1.2.439.4‑9 更新・登録（卸事業者間の事業者変更業務）系パラメータ設定内容」に示す設定を行う。

表 2.1.2.439.4‑9 更新・登録（卸事業者間の事業者変更業務）系パラメータ設定内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | 設定内容 | 備考 |
|  | 処理パターン | 3：更新・登録系 |  |
|  | 契約開始年月日 | ( 1 )で取得した料金変更年月日 |  |
|  | 契約終了年月日 | ( 1 )で取得した料金変更年月日 |  |

1. 処理パターン判定処理
2. ( 3 )で設定した処理パターンを基に処理パターン判定を行う。判定結果については「表 2.1.2.439.4‑10 処理パターン判定条件一覧」の通り。

表 2.1.2.439.4‑10 処理パターン判定条件一覧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 処理パターン | 判定後  後続処理 | 備考 |
|  | 1：登録系 | ( 5 )の処理を行い、処理を終了する。 |  |
|  | 2：更新系 | ( 6 )～( 7 )の処理を行い、処理を終了する。 |  |
|  | 3：更新・登録系 | ( 6 )～( 7 )の処理を行った後に( 5 )の処理を行い、処理を終了する。 |  |

1. N付加受託対象契約管理情報登録処理

1. ( 1 )で取得した項目と、( 3 )で設定した契約開始年月日を基にN付加受託対象契約管理情報編集処理を行う。編集内容は「表 2.1.2.439.4‑11 N付加受託対象契約管理情報設定一覧」の通り。

表 2.1.2.439.4‑11 N付加受託対象契約管理情報設定一覧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 設定カラム | 導出基 | 備考 |
|  | サービスTBLID | ( 1 )で取得した回線TBLID |  |
|  | 料金割引適用情報TBLID | ( 1 )で取得したTBLID |  |
|  | NGN-ID | ( 1 )で取得したNGN-ID |  |
|  | 料金識別ID | ( 1 )で取得した料金識別ID |  |
|  | 商品拡張項目 | ( 1 )で取得した商品拡張項目 |  |
|  | 契約開始年月日 | ( 3 )で設定した契約開始年月日 |  |
|  | 契約終了年月日 | NULL |  |
|  | NGN付加サービスメニュー | ( 1 )で取得した付加サービスメニュー |  |
|  | NGN付加サービス種別 | ( 1 )で取得した付加サービス種別 |  |
|  | 付加サービスステータス | ( 1 )で取得した付加サービスステータス |  |

1. ( A )で編集したN付加受託対象契約管理情報を基に、「N付加受託対象契約管理情報作成」（共通部品）をCALLする。入出力パラメータを「表 2.1.2.439.4‑12 N付加受託対象契約管理情報作成入出力パラメータ」に示す。

表 2.1.2.439.4‑12 N付加受託対象契約管理情報作成入出力パラメータ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | I/O | データ型 | 必須 | 備考 |
|  | N付加受託対象契約管理情報 | I | NgnZyutakuKeiyaku | ○ | ( A )で編集したN付加受託対象契約管理情報 |
|  | 登録件数 | O | Int |  |  |

1. 「N付加受託対象契約管理情報作成」（共通部品）から「SbdApplicationException」がスローされた場合、異常終了（メッセージ一覧項番13を出力）する。
2. 登録件数判定を行う。
   1. 取得した登録件数＝1件の場合、処理を終了する。
   2. 取得した登録件数＝1件以外の場合、異常終了（メッセージ一覧項番14を出力）する。
3. N付加受託対象契約管理情報取得処理
4. ( 1 )で取得した回線TBLID、料金識別IDを基に、「N付加受託対象契約管理情報取得」（共通部品）をCALLする。入出力パラメータを「表 2.1.2.439.4‑13 N付加受託対象契約管理情報取得入出力パラメータ」に示す。

表 2.1.2.439.4‑13 N付加受託対象契約管理情報取得入出力パラメータ

| 項番 | 項目名 | I/O | データ型 | 必須 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 回線TBLID | I | Long | ○ | ( 1 )で取得した回線TBLID |
|  | 料金識別ID | I | String | ○ | ( 1 )で取得した料金識別ID |
|  | N付加受託対象契約管理情報 | O | List |  |  |

1. 「N付加受託対象契約管理情報取得」（共通部品）から「SbdApplicationException」がスローされた場合、異常終了（メッセージ一覧項番15を出力）する。
2. 取得件数判定を行う。
   1. 取得した件数＝0件の場合、異常終了（メッセージ一覧項番16を出力）する。
   2. 取得した件数＝1件の場合、( 7 )の処理を行う。
   3. 取得した件数＝2件以上の場合、異常終了（メッセージ一覧項番17を出力）する。
3. N付加受託対象契約管理情報更新処理
4. ( 1 )で取得した料金・割引適用情報TBLID、付加サービスステータス、( 6 )で取得したN付加受託対象契約管理TBLID、タイムスタンプ、( 3 )で設定した契約終了年月日を基に、「N付加受託対象契約管理情報更新」（共通部品）をCALLする。入出力パラメータを「表 2.1.2.439.4‑14 N付加受託対象契約管理情報更新入出力パラメータ」に示す。

表 2.1.2.439.4‑14 N付加受託対象契約管理情報更新入出力パラメータ

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | I/O | データ型 | 必須 | 備考 |
|  | N付加受託対象契約管理TBLID | I | Long | ○ | ( 6 )で取得したN付加受託対象契約管理TBLID |
|  | 料金・割引適用情報TBLID | I | Long |  | ( 1 )で取得した料金・割引適用情報TBLID |
|  | 契約終了年月日 | I | Date |  | ( 3 )で設定した契約終了年月日 |
|  | 付加サービスステータス | I | String |  | ( 1 )で取得した付加サービスステータス |
|  | タイムスタンプ | I | String | ○ | ( 6 )で取得したタイムスタンプ |
|  | 更新件数 | O | Int |  |  |

1. 「N付加受託対象契約管理情報更新」（共通部品）から「SbdApplicationException」がスローされた場合、異常終了（メッセージ一覧項番18を出力）する。
2. 更新件数判定を行う。
   1. 取得した更新件数＝0件の場合、異常終了（メッセージ一覧項番19を出力）する。
   2. 取得した更新件数＝1件の場合、処理を終了する。
   3. 取得した更新件数＝2件以上の場合、異常終了（メッセージ一覧項番20を出力）する。

##### 出力パラメータ一覧

出力パラメータ一覧を以下に示す。

表 2.1.2.439.5‑1 N付加受託対象契約管理情報反映　出力パラメータ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 項目名 | データ型 | 概要 |
|  | 料金割引アダプタ連携オブジェクト | Object | SbdCordinator |

##### メッセージ一覧

メッセージ一覧を以下に示す。

表 2.1.2.439.6‑1 メッセージ一覧

| 項番 | 発生箇所 | 発生契機 | ID |
| --- | --- | --- | --- |
|  | キー情報取得処理 | TBLIDがNULLの場合 | 103901 |
|  | キー情報取得処理 | 回線TBLIDがNULLの場合 | 103902 |
|  | キー情報取得処理 | 料金変更年月日がNULLの場合 | 103903 |
|  | キー情報取得処理 | NGN-IDがNULLの場合 | 103904 |
|  | キー情報取得処理 | 付加サービスメニューがNULLの場合 | 103905 |
|  | キー情報取得処理 | 付加サービス種別がNULLの場合 | 103906 |
|  | キー情報取得処理 | 料金識別IDがNULLの場合 | 103907 |
|  | キー情報取得処理 | 注文種別がNULLの場合 | 103908 |
|  | キー情報取得処理 | 付加サービスステータスがNULLの場合 | 103909 |
|  | キー情報取得処理 | 料金請求方法がNULLの場合 | 103910 |
|  | キー情報取得処理 | 課金停止日がNULLの場合 | 103911 |
|  | NGN-OpSコード定義マスタ取得処理 | NGN-OpSコード定義マスタ情報の取得件数が2件以上の場合 | 103912 |
|  | N付加受託対象契約管理情報登録処理 | 「N付加受託対象契約管理情報作成（共通部品）」からSbdApplicationExceptionがスローされた場合 | 103913 |
|  | N付加受託対象契約管理情報登録処理 | N付加受託対象契約管理情報の登録件数が1件以外の場合 | 103914 |
|  | N付加受託対象契約管理情報取得処理 | 「N付加受託対象契約管理情報取得（共通部品）」からSbdApplicationExceptionがスローされた場合 | 103915 |
|  | N付加受託対象契約管理情報取得処理 | N付加受託対象契約管理情報の取得件数が0件の場合 | 103916 |
|  | N付加受託対象契約管理情報取得処理 | N付加受託対象契約管理情報の取得件数が2件以上の場合 | 103917 |
|  | N付加受託対象契約管理情報更新処理 | 「N付加受託対象契約管理情報更新（共通部品）」からSbdApplicationExceptionがスローされた場合 | 103918 |
|  | N付加受託対象契約管理情報更新処理 | N付加受託対象契約管理情報の更新件数が0件の場合 | 103919 |
|  | N付加受託対象契約管理情報更新処理 | N付加受託対象契約管理情報の更新件数が2件以上の場合 | 103920 |
|  | － | 想定外エラー発生時 | NSE1039 |